

檀信徒研修道場に参加して

「はい。では終わります。」
「えっ、もう終わりなの…」「早いなぁ…」
こんな感じで、本当に「あっ」という間に過ぎた2日間でした。

1月20日と21日の2日間、中部教区檀信徒研修道場が碧南市の衣浦グランドホテルにて開催されました。

愛知県・長野県・三重県・岐阜県から合計61名の檀信徒が参加しました。

全国檀信徒協議会会長、池上幸保氏の講演に始まり、三大寺聡温上人、林教上上人、豊田慈證上人、声明師会の林上人の講義がありました。

自分ではお寺に参拝するようになり、ある程度時間も経っているので「知っている」と思っていたことが実際にお上人様たちの講義を聞くと実は知らないことが多かったこと、「知っている」ではなく「知っているつもり」だったことに気づかされました。

仏前作法等日頃疑問に感じていることを質問する機会を頂きました。毎日の生活の中で朝、晩のおつとめに十分な時間をとれない時があり「朝、晩のおつとめで読むお経は決まっているのでしょうか?」といった内容の質問させていただきました。自分の頭の中では「自我偈」は必ず読むだろうと思っていましたが、お上人様の回答は「御題目は必ず唱えて下さい。たったの1回でも良いですので心を込めて御題目を唱えて下さい。」というものでした。



三河声明師会：林上人の講義
「仏前作法」の一コマ



真剣な様子で
講義を聴く参加者

このお上人様の声を聞いて「ハッ」としました。

自分は「知っているつもり」だったけど、何も分かっていなかったのでは…。ましてや、「前日仕事で帰るのが遅くなったから」等もっともらしい理由をつけて、朝起きる事が遅れた事を正当化しようとして、そして、形だけお経をあげていたのではないかと。



会場に溢れんばかりの
参加者とその熱気

ちなみに御題目の意味は「お釈迦様の最高の教えである法華経の教えに従ってがんばります」という事を教えて頂きました。その他に法要の中で御題目や読経の他に勧請であったり回向なども行う理由も教えて頂きました。

今回研修道場に参加した事で、少しだけですが日蓮宗(法華経)に対して正しい知識を持つ事ができたように思います。講義で教えていただいたことを思い出して、何よりも心を込めて行っていこうと思いました。

中部教区檀信徒研修道場

H26.1.20～21 碧南市 衣浦グランドホテルにて



豊田上人の挨拶

講義1 三大寺上人

夜の懇親会での挨拶



岐阜・三重地区の檀信徒の方々

服部護寺会長の質問

三河地区のお上人様達です。大変お世話になりました。

講義2 林上人

講義3 三河声明師会・林上人



修了証授与の様子

現正寺の若お庫裡さんと一緒に記念撮影

中身の濃い2日間でした。知らないことがいっぱいあるなかで、
 勉強会を通して少しずつではありますが理解できました。
 仏前作法では、知らないことがいっぱいありました。
 お教義の中の文章、言葉の意味を知ることができ、お教を
 唱える時の気持ちが変わりました。
 今後、勉強会を通して、お教を理解していきたいと
 切に思いました。

雑職一言

平成26年を迎え、正月気分も抜けて来ましてね。

節分を迎え厄除・星祭り・豆まきと季節の折目2月4日は立春です。

立春・立秋・立冬を迎える前日正節分といい、現在は大きな民間行事として伝えられています。

折目・節目、いゝかえると季節の隙間であり、邪気悪霊がしのびこみやすく、災いが生じやすい時です、身体が弱くなり病気になるやすい時期でもあります。

豆まきして鬼を払い、福をまねく、いわしを焼き、くさい臭い、とげのるどイラギの葉、タラの小枝に頭を刺して門口に立て邪気悪霊を追払い家庭円満を願う。

厄年は人生の中一つの節目であり、無病臭災を願い、他の人の幸福を願い、豆まき、餅まきをして厄払いをする。

星祭りは、生まれた年のお祭りをして一年間の無病臭災を願い、健康で仕事、家族円満に過して行く大切な行事です。

鬼は外、福は内、

福は内、鬼は外、

皆様の幸福を願います。



今年に入っ21ヶ月が過ぎましたね 😊 まだまだ寒い日が
続いていますので体調を崩さないで下さいね。。

1月には一番上の娘が成人式を無事に迎える事
ができました。年月が経つのは早いです。。

まだこの間小学生で、中学時代を過ごしていたのが
つい最近のように思います。

自分の成人式より緊張した気がします。以外に自覚
がなかった事を今更ながら反省しています。

式典にも参加する事ができ、中学時代の先生方と話
をする子供達がとても大きくなったなあと感じました。

親になって親の立場から子供達をみると決して自分
一人で成長ができた訳ではない事を改めて感じます。

新成人になった子供達にも、今日この日を無事に迎
えられた事、中学時代の仲間、先生との再会の日を忘
れないでほしいと思います。

これから先、一人一人が色々な道へと進んでいくので
しょうが、出会いや縁を大切にしてほしいですね。

年齢を重ねると学生時代のように沢山の人の出
会いが難しくなりますもんね。出会う人も年齢層
が色々になり別の世界が待っていると思うのですが何
かあったら一人で悩まず誰かに頼れる、甘えるそんな
な部分も大切にしていってほしいです。

大人になれば何でも出来るという事は無いので
一つ一つの経験を自分にとって良かったなあと思える
考えられる生き方をしていきたいですね。

久しぶりに私も中学時代の娘の同級生やご両親
と再会し、子供達にパワーをもらい、音話をしたりと
とても素敵な時間を過ごす事ができた事に感謝
しています。

笑顔の力

もうすぐ 節分ですね！

今年の恵方は 東北東です。我が家も皆で
毎年 それぞれの願いを込めて丸かぶりします。

自然に小豆例行事になりました。

子供が生まれてからは 特に日本の行事は
識るようになったように感じます。共にその

時期、その時期を楽しみながら学ぶ、素敵な
事だなあ～って思います。

きっと子供も 体で自然に体験した事や、経験
した事は 大人になってからも違和感なく行っていて

くれる事だと思っています。そのお手伝いが今から少し

ずつでも出来たらいいなあ～って思います。

娘を見ていて思いますか... 子供はバカとって
素直です。顔を見れば、幼稚園で「今日は楽

しい事があったが、[『]今日は何か辛い事があったかな』
一目で分かります。幼いなりに子供達の世界がある
ようです。年々、悩む事柄も変わってきますね。

親として そと見守ってあげる事も大切ですね。

子供は 話を聞いてあげるだけでも 心がホッとす
るようです。親が 必要以上に心配してしまうと反って
親の事を心配してしまう。その程、敏感に感じとてし
まう時があるのだ... 難しいなあ〜って思います。

親自身も勉強ですね!! 毎日、同じ日は無いで
すね。色々な事があから学ぶ事ができたり、精神的
に成長できたりするんだと思います。

この前娘に言われました... 『ママは笑っていて!! ママが笑
ていると安心する』 何だか心にグッと来ました。そんな事
で安心してくれるんだあ〜。親も子も安心するサインは
同じなんですね。まだまだ幼い娘はこれから色々な
経験をするとおもいます。時に強く、時にやさしく日々
成長して行って欲しいと思います。

— お上人の法話を聞いて —

部屋に飾っている梅の花が少しずつ咲き始めました。
春がだんだんと近づいているなと感じる今日、この頃です。

1月18日のお上人の説法で相手は自分の鏡である
という話をされました。本でもそのような本をみてわかって
いるつもりでしたが、理解していなかったかもしれません。

私は、仕事で相手とする相手と同じ係をしています。

彼女は、更年期障害をわずらい、休みがちでした。

同じ係をしているので彼女の分まで、係の仕事を請け負ってやって
いました。彼女を中心とした計画があり、彼女に進めて
もらわなくてははいけないうのですが、調子が落ち着いても
係の仕事するわけでもなく、私に対して相談することなく
日々が過ぎていきました。

逆に私が彼女への報告を忘れていないと聞いていないと
逆ギレされ、私の報告の仕方が悪い、あなただの言っている
内容がわからないう等々… 気がめいるようなことを平気で
言う姿に、言動に近づくのも女嫌になっていました。

18日のお上人の法話を聞いて、気がつきました。

自分の事を相前にあげ、相手をバの中で責めていた事に
気がつきました。自分も他の所で同じようなことをしていると
反省しました。

今後は、相手を責めるのではなく、自分がどう相手と向きあっているかの対処法を考えていくかという所に意識をもって過ぎていきたいと考えました。言うのは簡単ですが実行は難しいですね。

難しいと自分で線くを引くのではなく、出来ると進んでいきたいです。



研修にて…安穏な社会作り…

1月20日(月) 中部教区檀信徒研修道場(1泊2日)に御住職と共に龍正寺から四名で参加しました。今回の研修道場の話を聞いた時に、思う事があったのです。

日蓮宗(龍正寺)と御縁を頂いて、25年以上になります。我が家も、息子・娘が人生のパートナーと、人生を歩んでいます。

我が子達へ、孫達へ何かを残してあげれるものは、「信仰の道」です。それは、親として唯一残せる、大きな財産だと思っています。

それをどのように、次の世代へ継つたかのかか、大きな問題と思っています。

今回、第一日目に全国檀信徒協義議会、会長「池上幸保氏」の講演の中で「今の社会状況で少子化・核家族化・コミュニケーションの減少、ひとりっ子…で可愛(甘やかし…)：人とのつきあいをしないで大人になっている。

日本語を話しても通じない。あやまった個人主義の蔓延で、対人に対して無感心になっている。(自分さえよければ…良い) このような現状が いじめ・振り込み・サギ事件・生活保護の不正受給・親・子親し・非常識な大人…等の原因になっている。神仏を敬う気持ちがうしなわれている。今、安穩な社会を作るためにも、お寺との御縁をしっかりと結んでいく事でパワーを頂き、自分達の行動の1つ1つが大事であり、一滴一滴の水が川となり、大河となるように…。との熱いお話がありました。

少しでもこの社会の中で、法華経・日蓮大聖人の教えが、次の世代へ伝わっていく事を願っています。胸の熱くなる講演でした。現在の危機的状態に気がつき、正しい信仰を学び繋いでいきたいと思いました。

2日目 日蓮大聖人の生涯とお教えの日蓮宗の組織とお教え・仏法組織と現状・仏前作法など 学ぶも多く、充実した時間を過ごせました。

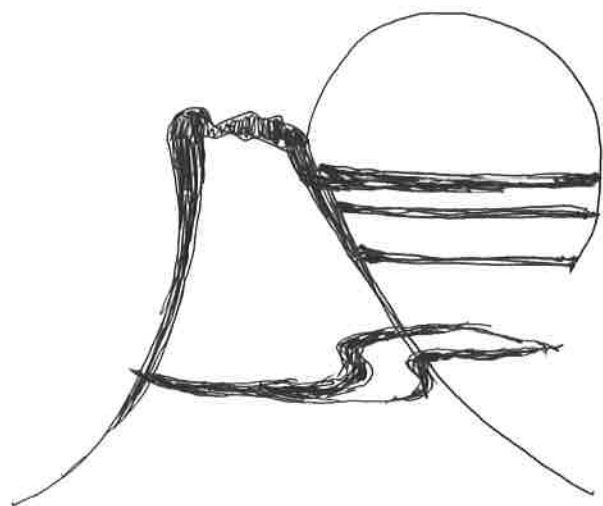
研修道場で学んだ事を、一人の学びとせず、
檀信徒の皆様にお伝えする事で、なおいっそうに
大きな喜びになるのではないだろうか？

法華経は喜び(歡喜のお経)だそうです。

「事の一念三千」の思いで学びたいと思っ
ます。

今回研修道場での勉強内容を4月の檀信徒
総会時に皆様にお伝えしたいと思っております。

一滴、一滴の水が大河になるように、私達の
御題目が「安穩な社会作り」の一滴、一滴
となりますように、がんばりましょう。



< 2月の行事内容 >

- 2月 2日 (日) 午後 1 時 至 節分、皇祭り大祈禱会
- 13日 (木) 午前 10 時 至 { 宗祖降誕会
日蓮大聖人報恩会
釋尊涅槃会
- 18日 (火) 午前 10 時 至 { 鬼子女尊神
七面大明神 } 祈禱会
大古久尊大祈願会 ※

※ 年中行事予定表に記載がありませんが、厳修致し可

< 住職の予定 >

2月 5日 (水) 協議委員会

< 2月の予定 >

- 2月 1日 (土) 10:00 ~ 飾り付け、清掃準備
- 2日 (日) 法要終了後 片付け、準備
- 6日 (木) 各々の時間で 清掃、準備活動
|
|
- 13日 (木) 法要終了後 片付け、準備
- 14日 (金) 各々の時間で 清掃、準備活動
|
|
- 16日 (日) 13:00 ~ 役員会
- 17日 (月) 各々の時間で 清掃、準備活動